

現地調査の実施状況

- ・ 5号機原子炉建屋
- ・ 4号機原子炉建屋

2023年4月24日

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

(1) 5号機原子炉建屋 (2023年4月12日)

(1) 5号機原子炉建屋

(1) 目的

現在、東京電力にて調査中 & 事故分析検討会で議論中の1号機PCV内部調査にて確認されつつあるペDESTAL内部の状況等に関して、1号機で調査等がされている箇所を(実機で確認可能な)5号機にて確認する。

(2) 場所 5号機原子炉建屋

(3) 調査日 2023年4月12日

(4) 調査実施者

外部有識者 3名(大阪大学 村田教授、佐藤教授、牟田教授)

原子力規制庁職員 3名

(5) 被ばく線量

最大: 0.06 mSv、最小: 0.04mSv

※被ばく線量[mSv]の最大、最小は、調査実施者のうち、最も被ばく線量の高い人の値と低い人の値を1日の合計値として示した。

5号機ペDESTALの確認状況

(CRD関連機器)



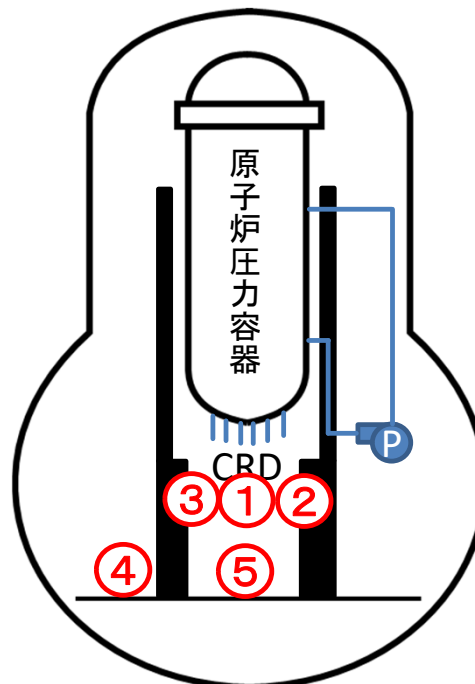
(RPV下部から見上げた様子)



(RPV下部から見上げた様子)



福島第一5号機



原子炉格納容器

写真は、いずれも2023年4月12日原子力規制庁撮影

(ペDESTAL入口付近)



(ペDESTAL内)



(2) 4号機原子炉建屋 (2023年4月12日)

(2) 4号機原子炉建屋

(1) 目的

東京電力福島第一原子力発電所事故における水素爆発による原子炉建屋への影響の理解に資するために、4号機原子炉建屋内の調査を行う。

(2) 場所

4号機原子炉建屋

(3) 調査日

2023年4月12日

(4) 調査実施者

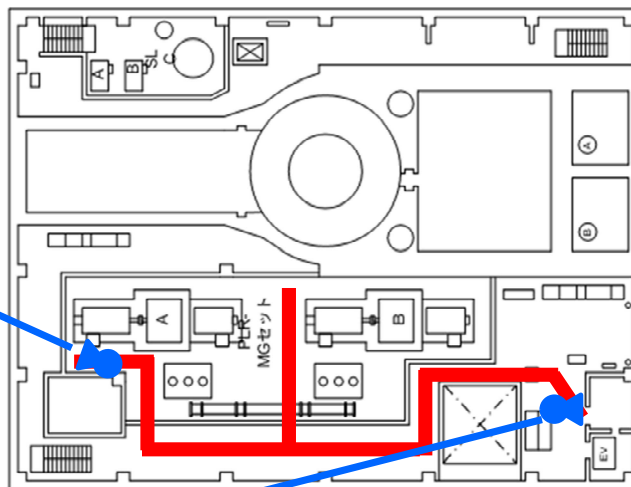
外部有識者 3名(大阪大学 村田教授、佐藤教授、牟田教授)
原子力規制庁職員 3名

(5) 被ばく線量

最大: 0.06 mSv、最小: 0.04mSv

※被ばく線量[mSv]の最大、最小は、調査実施者のうち、最も被ばく線量の高い人の値と低い人の値を1日の合計値として示した。

4号機原子炉建屋4階の確認状況

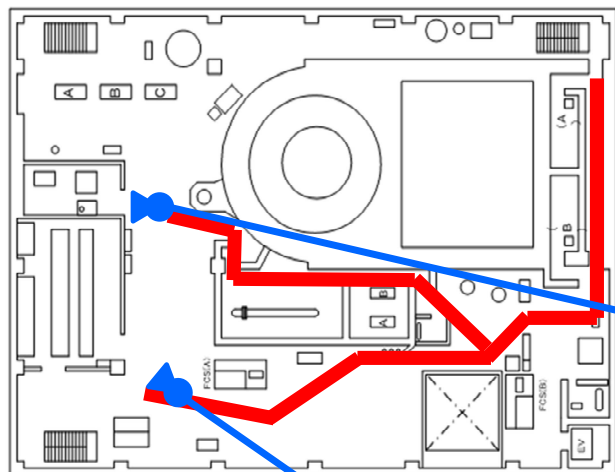


現地調査ルート
(令和5年4月12日)

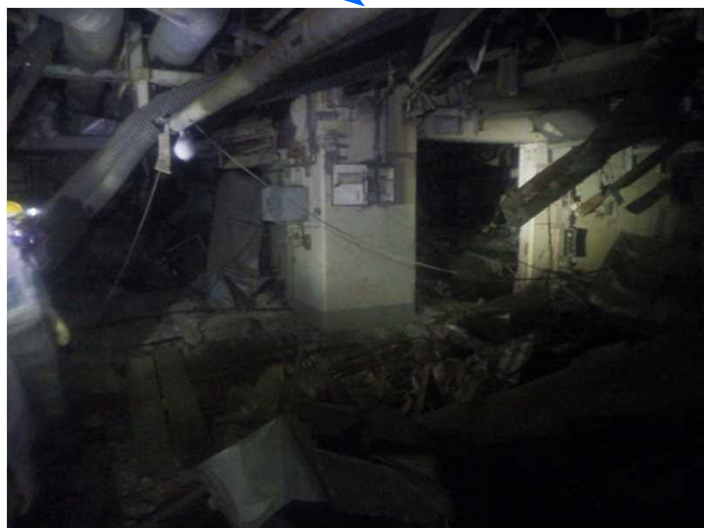
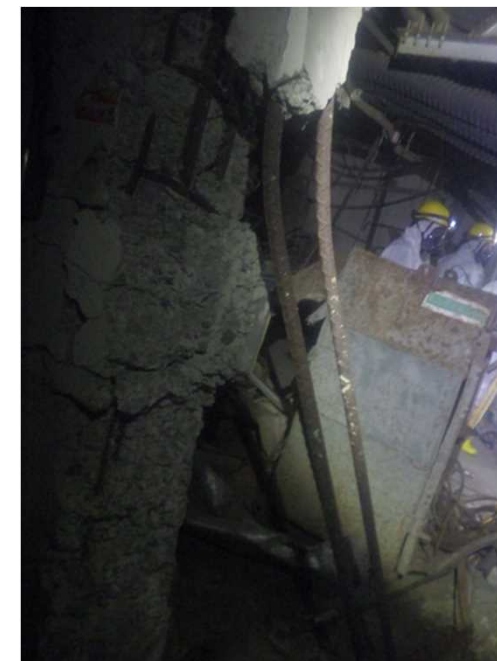
写真は、いずれも2023年4月12日原子力規制庁撮影



4号機原子炉建屋3階の確認状況



現地調査ルート
(令和5年4月12日)



写真は、いずれも2023年4月12日原子力規制庁撮影

図は、東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会第10回会合資料3より抜粋、一部加工